

The background of the entire page is filled with numerous water bubbles of various sizes, some in sharp focus and others blurred, creating a sense of movement and freshness. The bubbles are scattered across the white background, with a higher concentration in the upper and lower portions of the page.

水と人によりそう「仕事」

MAEZAWA VOICE!

Supporting Quality of Life with
Sustainable Water & Wastewater Treatment

創業

1937年

前澤工業は、創業以来80年以上にわたって積み上げてきた技術と実績を活かして、人々の暮らしに不可欠な上下水道設備で重要な役割を果たし、水インフラを支えています。

経営理念

水とともに躍進し 人間らしさをもとめ
社会に貢献できる魅力ある企業

企業方針

創造と変革

拠点数

国内 **14** / 海外 **1** 拠点

埼玉県に本社と工場を構え、北海道、東京、大阪、名古屋、福岡など、全国の主要都市に事業所があります。また海外展開もしており、タイのバンコクにも駐在員事務所があります。

マエザワを
数字で
ご紹介!

(2020年5月現在)

男女比

8:2

前澤工業では、男女問わず活躍できる場があります。近年は特に女性の採用にも積極的に取り組んでおり、技術・技能職(開発、設計、製造など)でも女性社員が力を発揮しています。

文理比

4:6

専門学校卒業以上の社員を対象として算出しました。全体としては理系出身者の割合が高くなっています。

工場の面積

92,011m²

埼玉県内にある自社工場は、東京ドーム約2個分もの広大な敷地面積を誇ります。開発から設計、製造、出荷まで、当社の生産を一貫体制で担う、重要な施設です。

従業員数

693名



若手からベテランまで幅広い年代の社員が在籍しています。社員が長く安心して働くことができるよう、福利厚生など充実したサポート体制も整えています。

出身校の都道府県数

33 都道府県

専門学校卒業以上の社員を対象として、出身校の所在地を調べました。特に人数の多い東京、埼玉、大阪を中心に、北海道から九州まで、日本全国の様々な地域から前澤工業に入社していることがわかります。





OD法における二点DO制御システム



環境プラント事業

安全で安心な水道水を安定供給すること。生活排水を浄化・再生し自然界へ返すこと。水の有効活用を図り、資源としての水環境を守ること。このような役割を担う水インフラは、私たちの生活に欠くことのできない大切なものです。前澤工業は、浄水場や下水処理場等の機械設備・水処理システムの研究開発から設計、建設、運転管理までを手がけ、上下水道インフラのニーズに応える最適な提案をしています。



ピンラック除塵機



レシプロ式スラッジ播き機



沈砂分離機 エスカルゴ



MIEX®処理システム

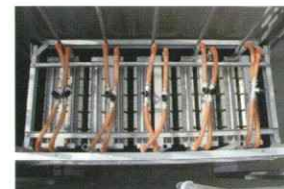


回転雷也



産業向け水処理事業

私たちの生命にとってかけがえのない貴重な水資源を守り、豊かな水環境を実現するために、多くの企業が環境負荷の低減に向けて努力しています。そのような民間工場への一助となるべく、前澤工業の蓄積した豊富な技術と長年の研究成果を活かして、設計から施工までを行います。用水浄化や排水処理に関連した、多様化していくユーザーのニーズに最も適した設備・システムを提供しています。



PTFE-MBRシステム



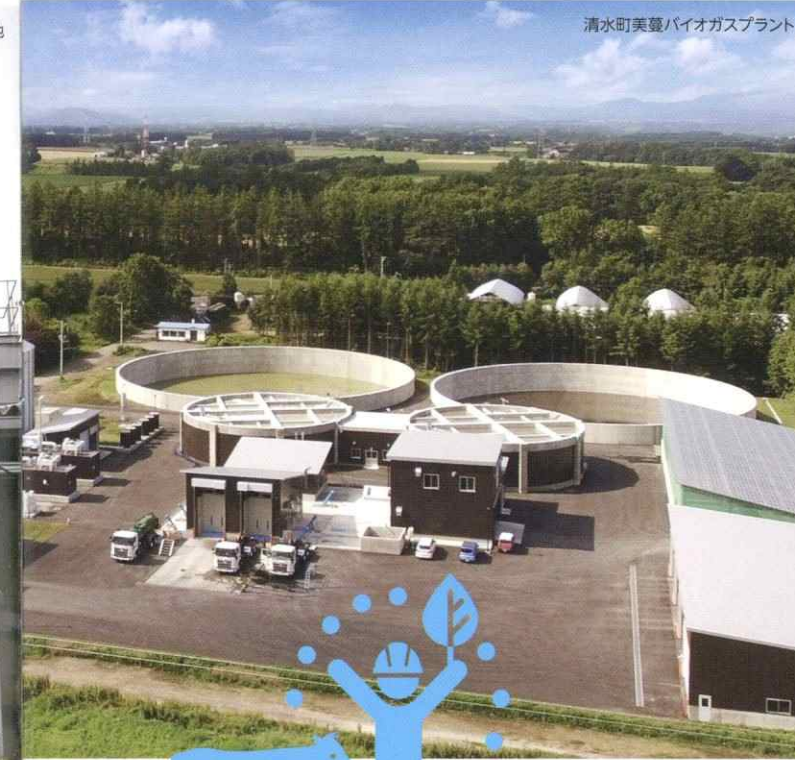
UASB-TLP



ろ過・吸着処理装置



曝気処理装置



清水町美登バイオガスプラント



バイオマス事業

家畜ふん尿・食品廃棄物といった有機性廃棄物をメタン発酵によって臭気低減・液肥化し、更に環境負荷の少ない再生可能エネルギーへ転換利用できる施設を提供しています。こうした施設は畜産および廃棄物分野で特に需要が高まっており、地域活性化の効果にも期待が持たれています。これまでに北海道、山梨県、静岡県、沖縄県で実績があり、2020年度は北海道釧路市で新たな施設が完成しました。



八重瀬町バイオガスプラント



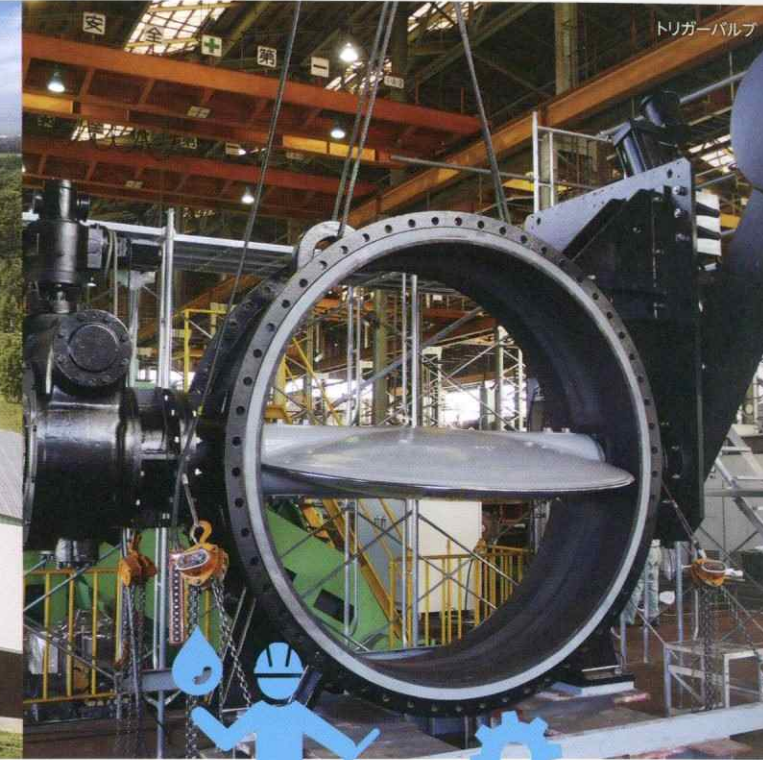
土幌バイオガスプラント



富士ヶ嶺バイオセンター



脱水残渣乾燥床



トリガーバルブ



バルブ事業

バルブ・ゲートと呼ばれる弁栓類・門扉類は、私たちが使用する水に関わるあらゆる設備で重要な役割を果たしています。前澤工業はこの事業において、長年にわたり実績を培ってきました。上下水道、工業用水、農業用水といった設備をはじめ、施設間を結んで水を送る配管に設置される高品質なバルブ・ゲートを、開発・設計から製造・加工・組立・検査・出荷まで、一貫した生産体制により提供しています。



更新LO-TM



トリガーバルブ



ハイボリンフト



更新仕切弁



地上式消火栓



铸铁製ゲート

ものづくりからエンジニアリングまで 総合力で水循環を支えます。

前澤工業は1937年の創業以来、上下水道用機器・水処理装置のスペシャリストとして、主に上下水道分野のインフラ整備に携わり、実績を積んできました。私たちは人と環境に優しい技術・製品を提供することで水循環を支え、「安心・安全な暮らし」を維持する大切な役割を担っています。

INTERVIEW 04
P.08


▶ 開発



企画・技術検討・設計・試作・試験など一連の過程に携わり、多くの人力を得て新製品を生み出す仕事です。自ら手掛けた新製品で、社会貢献を実感した時の喜びは計り知れません。

INTERVIEW 02
P.07

▶ 営業



お客様のニーズに応じて自社製品やシステムを提案し、受注に繋げる仕事です。社内外の人達に助けられ、課題を解決して成約となった時や感謝の言葉を頂いた時に、達成感を感じます。

INTERVIEW 01
P.06

▶ 設計



顧客打合せ・社内調整・図面作成・製作指示など、ものづくりの起点となる仕事です。全国各地に納める製品・システムを通して、人々の暮らしを支える仕事にやりがいを感じます。

▶ 購買



部品の手配・納期管理・価格交渉などを行います。扱う部品が多く、1つの手配漏れが納期遅延やフレームに繋がる責任の重い仕事ですが、納期・価格交渉は腕の見せ所でもあります。

▶ 鋳造



製品の材質・生産量・形状・寸法などを考え、素材の調達、鋳物の生産を行います。複雑形状の製品や品質向上のため試行錯誤した製品が完成した時は、大きな達成感が得られます。

▶ 製造



鋳物素材を部品に形成する「加工」、部品を製品にする「組立」、製品に安心を付加する「検査」の3つのプロセスがあり、生産計画通りに工程を進める重要な役割を担っています。

▶ 品質保証



品質確保のため、社内外の工場で検査などを行います。製品出荷前の最終工程で会社の信用に関わる重要な役割であり、責任は重大ですが、やりがいも大きい仕事です。


INTERVIEW 03
P.08

▶ 施工管理



監督として工事現場に常駐し、安全・品質・工程・原価などの管理を行う仕事です。安全に配慮して工事を進め、完成した機器が正常に稼働した際には大きな達成感が得られます。

▶ 管理部門



円滑・健全な会社運営のために事業活動を管理し、社員が働きやすい環境づくりを行います。総務・人事・経理・情報システム部など、前澤工業を支える「緑の下の力持ち」です。



INTERVIEW

先輩インタビュー

01 自分の描いた図面が実際に形になった時、 設計者としてのやりがいを感じます。

Y.A [設計]バルブ事業本部 埼玉製造所 設計部 / 2017年入社 / 卒業した学科：知能機械工学科

Q:現在の仕事内容を教えてください。

お客様に納入する製品の納入図書や、製作現場へ製作指示を出すための製作図を作成する仕事です。一年目の研修ではバルブやゲートの組立を実践で学び、二年目からは小口径バルブの設計担当者として日々書類や図面を作成しています。埼玉製造所では開発・設計・鋳造・加工・組立・検査・出荷まで一貫した生産体制が整っており、図面作成から3か月程度で製品を実際に目にすることができます。製品への愛着も日々深まり、最近は道路のマンホールに仕切弁や消火栓と書いてあると「自社製品かな?」と見るようになりました。



Q:前澤工業への入社決め手はなんでしたか?

加工や製造に携わる自分をイメージして就職活動をする中で、合同企業説明会に参加し、前澤工業のものづくりに興味を持ちました。水に係わる仕事には恒久的な需要があると考えたことや、バタフライ弁、ゲートなどのシェアがトップレベルである点に魅力を感じたことも決め手となりました。

Q:仕事のやりがいや今後の目標を教えてください。

作成した図面が目の前で形になることにやりがいを感じる一方で、図面上の不備がそのまま製品に現れてしまう緊張感もあります。働く先輩方の姿勢を見習い、設計者の自負を持って仕事に励む毎日です。製造工程を間近で確認できることや出張で様々な現場を見られる機会を活かし、より難しい仕事を担当できるよう成長していきたいと思っています。

ある日の TIME SCHEDULE

- 08:40 始業
メールをチェックし、営業や関連部署からの質問や要望事項などに対応します。
- 11:00 現場での打合せ
実際の製品と作図図面を見ながら、製品の理解や図面の修正点の確認を行います。
- 12:00 昼休み
- 13:00 図面の作成
新たに任された物件の納入図書や製作図を作成します。
- 15:00 先輩からの指導
これまでに扱ったことのない新しい製品について、先輩から指導してもらいます。
- 17:10 終業



INTERVIEW

先輩インタビュー



02 お客様からの喜びの声や案件の成功が、営業職としてのやりがいにつながっています。

A.F [営業]バルブ事業本部 バルブ事業部 バルブ民需営業部 営業一課/2016年入社/卒業した学科:総合文化政策学科

Q:現在の仕事内容を教えてください。

前澤工業にはバルブ・ゲートを扱うバルブ事業と主に水処理機器などを扱う環境事業の二つの部門があり、通常バルブ部門の営業は地域の役所やコンサルタントを訪問しますが、私の所属するバルブ民需営業部は水処理メーカー、ポンプメーカーに対して自社のバルブ・ゲートを販売しています。主にお客様への製品PRや価格折衝、納期の調整、管理を行います。事務処理が多く、客先への訪問は週に2、3回程度ですが、全国の物件が販売対象のため年に10回ほど遠方への出張があります。営業は単独で動く場合も多いので、出張時には地元のお客様や当社営業店の社員と交流し、情報交換をしています。



Q:仕事のやりがいや難しさを教えてください。

真剣な姿勢が評価され、お客様から「対応が早くて助かった」と言っていたことが嬉しかったです。大規模案件も多く、お客様と生産部門との間に立って調整することにはプレッシャーも感じますが、上手くいった時は喜びもひとしおです。計画段階でお客様から相談を受け、それが受注につながることも増えてきたため一層やりがいを感じています。

Q:今後の目標を教えてください。

まずは「かゆいところに手が届く営業」を目指し、バルブ・ゲートに限らず広く知識を身につけて、案件全体のフローを見据えた提案をできるようにしたいです。地球規模で見れば水処理技術にはまだ市場開拓の余地があるため、将来の海外展開も視野に入れて勉強を続けていきます。

ある日の TIME SCHEDULE

- 09:00 始業
メールをチェックし、その内容に応じて部署や担当者に作業の振り分け、打合せを行います。
- 12:00 昼休み
- 13:00 見積もりなどの作成
担当している案件の見積もりを作成したり、伝票を起こしたりする作業を行います。
- 14:00 図面のチェック
設計の担当者から上がった図面のチェックも、営業担当の仕事のひとつです。
- 15:00 客先の訪問
見積もりの依頼がない場合などは、打合せのため、担当のお客様のもとへ伺います。
- 18:00 終業



03 全国各地の現場で経験を積むことができ、毎日の業務がとても充実しています。

T.F [施工管理]環境事業本部 プラント建設事業部 建設部 建設課/2017年入社/卒業した学科:機械工学科

Q:現在の仕事内容を教えてください。

建設現場の安全・品質・工程・原価を管理する仕事です。サポートしてくれる先輩社員と共に、短期で3か月、長期では2年以上の間、全国各地の現場に常駐します。高所での作業や重量物を扱う作業があり、危険とも隣り合わせの業務は責任重大です。しかし水インフラ設備ができあがっていく様子をこの目で見られることは、人の役に立つ仕事だった私にとって大きなやりがいです。どんな製品も扱えるようになるために、先輩に教わりながら勉強の毎日です。

Q:現場で印象に残ったエピソードはありますか？

設計図面の通りに進めても、途中で不具合が発生してしまうことはあります。そうした時に、お客様に対して迅速に適切な対応をしている先輩の姿を見て、自分も施工方法についての知識やコミュニケーション能力を磨き、周囲から頼られるような存在になりたいと感じました。そのためにまずは正確な知識を身につけ、その上で、様々な現場での経験を整理しながら応用していくことで新たな現場での対応に活かせるよう、こつこつ取り組んでいます。

ある日の TIME SCHEDULE

- 08:20 始業・朝礼
- 08:30 実証実験の運転管理業務(水質検査や実験プラントの点検など)
- 12:00 昼休み
- 13:00 実験データの整理や解析
必要に応じて補完実験の実施
- 17:00 後片付けと翌日の準備
- 17:30 終業



04 生活に不可欠な水処理に関わることで、人の暮らしを支えたいという夢に近づきました。

T.H [開発]環境事業本部 環境R&D推進室 技術開発センター/2017年入社/卒業した学科:工学研究科/専攻分野:物質環境化学

Q:現在の仕事内容を教えてください。

私は「帯磁性イオン交換樹脂」を用いた浄水システムの開発を行っています。既存のものよりも経済的な浄水処理システムの開発を目指した研究で、適正で効率的な処理の条件を調べるため、浄水場内の実験プラントで日々データを取っています。水のことから現場の機械や装置のことまで、多くの専門知識が必要とされるので勉強は楽ではありませんが、苦労して身につけた知識を社内外でのやり取りに活かした時にはやりがいを感じます。

Q:どのような経緯で開発の道に進まれたのですか？

子供の時から「人の生活を支える仕事がしたい」と漠然と考えていました。学生時代に環境系の資格試験の勉強を始めたことを契機に、さらに研究を深めようと大学院に進学して水処理化学の研究に励みました。水処理関係の就職先を探中、前澤工業の開発部署に勤める大学院の先輩からお話を伺ったことが、この仕事に興味を持ったきっかけです。将来、私の開発した技術が日本中に展開することで、より円滑に「水」を届けることを目標として、夢を追っていきます。

充実の教育制度で、社員の成長を支援しています。

前澤工業の未来にとって重要な人材育成。新人研修では基本的なビジネスマナーからしっかりと学ぶことができます。配属後も「ブラザー・シスター制度」により、同部署の先輩の手厚いサポートのもと、OJTを行います。階層別研修制度や部門・課題別の教育制度もあるため、確実に成長し続けることのできる環境です。



新入社員研修(製品研修)の様子



新入社員フォロー研修の様子



キャリアアップイメージ



入社1年目(新人) 6年目(主任昇任) 12年目(係長昇任) 20年目(課長昇任) ~

前澤工業グループ社員としての自覚、社会人としての基本的な姿勢や行動、自発的に学ぶ姿勢を身につける。担当業務の遂行能力を高める。

現場で生じる問題に対し、根本的な解決に貢献する。自らの得た知見に基づいて組織への情報発信を行う。

マネージャー層を補佐する役割を担い、チーム全体としてより大きな成果を生み出すため業務を推進する。

戦略実行のための仕組みを構築し、組織で機能させる。または、エキスパートとして専門性を追求する。

これまで培った経験を生かし、次世代を担う人材を育成する。

前澤工業の取り組み

様々な活動を通じて地域・国際社会へ貢献するとともに、

あらゆる人々が活躍する社会・ジェンダー平等の実現

『えるぼし』認定・『埼玉県「多様な働き方実践企業」プラチナ』認定 取得

女性社員の活躍推進を通じ、「性別」「雇用形態」を問わず全社員が能力を発揮でき、働きやすい職場風土づくりを目指し発足した『女性社員活躍推進チーム(MA女会)』は、社内研修や意見交換会の実施、社内制度の見直しに取り組んだ結果、実施状況が優良と認められ、平成29年に『えるぼし』企業に認定されました。



また、長年培った経験と様々な専門性を持ったシニア層の更なる活躍と、社員が60歳以降も安心して働けるよう「65歳定年制」を導入、ハンディキャップを持つ人が社会との接点を持ちながら働けるよう「みずのわファーム」の運営など様々な取り組みを行っています。これらの取り組みが評価され平成30年には、『埼玉県「多様な働き方実践企業」プラチナ認定』を取得しています。

社員が安心して働き続けられるよう、ワークライフバランスを支える福利厚生が整っています。

社員が安心して働き続けられるよう環境を整えることによって、仕事により集中して取り組み、質も高めることができる。前澤工業はそのように考え、社員とその家族をサポートする休暇や手当など、様々な福利厚生でワークライフバランスを支えています。

| | | |
|--------------|--|--|
| 休暇 | <p>年次有給休暇 入社半年で10日の休暇を付与します。(一日、半日、時間単位で取得可能)</p> <p>夏期休暇 7~8月までの期間に、5日の夏期休暇を付与します。</p> <p>結婚休暇 8日間の休暇を付与します。</p> | <p>積立有給休暇 未使用の有給休暇日数を最高30日まで別途積み立て、取得できます。</p> <p>永年勤続休暇 勤続10年、20年、30年の節目に、5~9日間の休暇を付与します。(勤続年数に応じて、永年勤続褒賞金50,000円~150,000円を支給します)</p> <p>弔事休暇 家族や親族が亡くなった場合は、親等に応じて2~7日間の休暇を付与します。</p> |
| 住宅 | <p>住宅手当 社宅、寮など会社住宅施設に居住しない社員全員に支給します。</p> | <p>寮・社宅制度 会社都合により、自宅からの通勤が困難となる社員のうち、会社が認めた場合、寮・社宅に同居できます。</p> |
| 出産 | <p>産前産後休業 出産する社員は、出産予定日前6週間~産後8週間休業が取得できます。</p> <p>出産祝金 本人又は配偶者が出産した社員に対し、祝い金を支給します。</p> | <p>出産準備金 産前産後休業を取得する社員に、1児につき200,000円を支給します。</p> <p>妻の出産休暇 社員の妻が出産する場合、2日の休暇が取得できます。</p> |
| 育児・介護 | <p>休業(育児・介護) 1歳未満の子を養育する社員は、休業できます。最初の5日間有給。(事情により、最長3歳まで延長可能) 2週間以上常時介護をする社員は、1年以内に7回まで分割して休業できます。</p> <p>子の看護・介護休暇 小学校就学前の子を養育する社員は、年5日休業を取得できます。要介護状態にある家族がいる場合、年5日休業を取得できます。</p> | <p>時短勤務(育児・介護) 小学校就学前の子を養育する社員は、1日2時間まで勤務時間を短縮できます。要介護にある家族を介護する社員は、1日2時間まで勤務時間を短縮できます。</p> <p>時差出勤(育児・介護) 小学校卒業までの子を養育する社員は、1日2時間まで始業時間の繰り上げ・繰り下げを選択できます。要介護状態にある家族を介護する社員は、1日2時間まで始業時間の繰り上げ・繰り下げを選択できます。</p> |
| 手当等 | <p>通勤手当 全額支給します。</p> <p>結婚祝金 お祝い金として、200,000円支給します。</p> | <p>家族手当 扶養家族の人数に応じて支給します。</p> <p>資産形成 財形貯蓄、従業員持株会、企業年金制度があります。</p> |

(2021年4月現在)

社内の働き方の多様化を進め、社会的責任を果たします。



次世代の教育振興

「水のマエザワ」東南アジア留学奨学金制度の設立

東南アジア諸国において現地の発展に貢献する学習、研究を目的とした留学を希望する学生に奨学金を支援しています。

開発途上国の技術向上

技能実習生の受け入れ

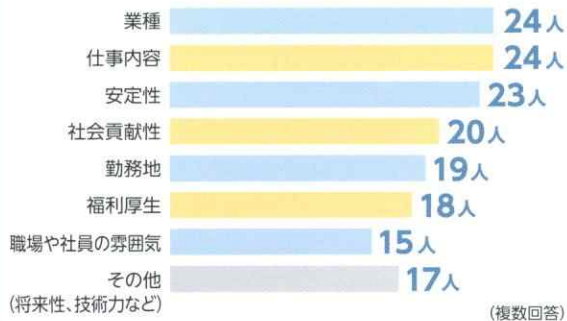
前澤工業の技術を習得し、帰国後に母国の技術向上に貢献することを期待し、外国人技能実習生を積極的に受け入れています。



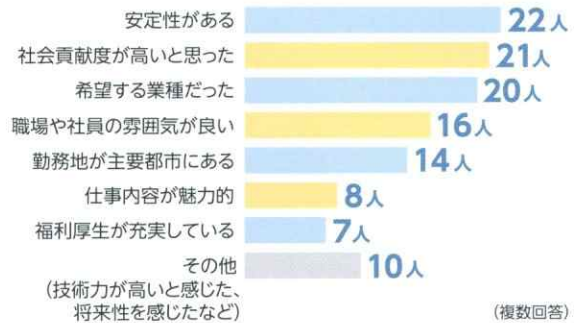
MAEZAWA QUESTIONNAIRE | マエザワ社員アンケート

若手社員に
聞いた!

Q:就職活動中に会社選びで重視したポイントは?



Q:マエザワに入社を決めた理由は?



Q:どんなところが入社を決め手になった?



社会貢献度が高く、環境保全に関わる水インフラ事業に携わっていることや、自社工場を所有していることから事業の持続性を感じたため。(4年目/事務職)



ものづくり企業の一面と総合エンジニアリング企業の側面があり、2つの武器があることが強みだと思ったため。(3年目/設計職)



公共事業だけでなく民間企業向けの事業もあることから安定性を感じ、安心して仕事に取り組むことのできる会社だと感じた。また、説明会や面接でお世話になった社員の方々の物腰柔らかな対応から雰囲気の良い会社だと感じたため。(3年目/設計職)



社会貢献度の高いインフラ関係の営業職を希望していた。その中で前澤工業は私の地元にあるため以前から知っており、親しみを感じていたため。(2年目/営業職)

Q:入社時、現在の仕事に関する知識はありましたか?



Q:マエザワを一言で表すと?

見えないところで暮らしを支える会社

一般の方々に馴染みがないが、バルブから上下水道の機器製作・工事まで行っているため。(3年目/設計職)

アットホームな会社

温かい社員と職場環境の中で、常に向上心を持って業務に取り組むことができていると感じているため。(1年目/設計職)

堅実

事業形態、着実に行う物事の進め方、社員の人柄(4年目/事務職)

個を大切にせる企業

いろいろな個性を持った人がいますが、それぞれがその個性を最大限に生かして仕事をしている会社で、いい意味でのびのびと働けるため。(4年目/設計職)

活

生き活きと活動する、行動力のある社員が多いと感じたため。(2年目/営業職)

Q:マエザワの一番好きなのは?



Q:休日の過ごし方は?



前澤工業株式会社

〒332-8556 埼玉県川口市仲町5番11号
TEL:048(251)5511 FAX:048(251)9375
E-mail: jinjisaiyou@maezawa.co.jp

<http://www.maezawa.co.jp>

ホームページも
ご確認ください!





Maezawa Industries, Inc.

Profile data

会社概要

| | |
|--------|--|
| 社名 | 前澤工業株式会社 |
| 創業 | 昭和12年7月15日 |
| 設立 | 昭和22年9月26日 |
| 本店 | 〒104-8351 東京都中央区新川一丁目5番17号 |
| 本社 | 〒332-8556 埼玉県川口市仲町5番11号 TEL048(251)5511 FAX048(251)9375 |
| 資本金 | 52億3,371万円(令和3年5月31日現在) |
| 発行済株式数 | 21,425,548株(令和3年5月31日現在) |
| 売上高 | 318億円(令和3年5月期)(連結) |
| 主な事業内容 | 上下水道用機器・水処理装置の製造・販売及び施工 |
| 従業員数 | 711名(令和3年5月31日現在) |
| 役員 | 代表取締役会長 松原 正 (令和3年8月27日現在) 代表取締役社長 宮川 多正 常務取締役 濱野 茂樹 常務取締役 神田 礼司 取締役 篠崎 長洋 取締役 前田 司 社外取締役 安部 公己 社外取締役 園山 佐和子 社外取締役 細田 隆 常勤監査役 大河原 昭男 社外監査役 笠松 重保 社外監査役 武内 正一 社外監査役 御山 義明 |

| | |
|--------|--|
| 主要取引銀行 | みずほ銀行 京橋支店 りそな銀行 東京中央支店 日本政策投資銀行 三井住友信託銀行 本店 三菱UFJ銀行 東京営業部 武蔵野銀行 川口支店 みずほ信託銀行 本店 |
|--------|--|

| | |
|-------------|---|
| 建設業許可業種(特定) | 土木工事業 建築工事業 とび・土工工事業 電気工事業 管工事業 鋼構造物工事業 舗装工事業 しゅんせつ工事業 機械器具設置工事業 さく井工事業 水道施設工事業 |
|-------------|---|

| | |
|------|------------------------------------|
| 主な登録 | 水道法第20条登録水質検査機関 下水道処理施設維持管理業者登録 |
|------|------------------------------------|

主要製品

| | |
|-----------|--|
| 下水処理設備 | 沈砂池設備、水処理設備、高度水処理設備、汚泥処理設備、消毒・脱臭設備、O&M |
| 上水処理設備 | 浄水処理設備、高度浄水処理設備、膜ろ過設備、小規模処理設備、O&M |
| バルブ・制水扉 | バタフライ弁、制御弁、緊急遮断弁、特殊弁、仕切弁、空気弁・補修弁・消火栓、制水扉・可動堰 |
| 産業用水処理設備 | 排水処理設備、汚泥脱水・乾燥設備、井戸・地下水・工業用水浄化施設、水の循環・再利用設備 |
| バイオガスプラント | 家畜ふん尿系バイオガス設備、食品廃棄物系バイオガス設備 |

主要輸出先

| | |
|------|---|
| アジア | インド・インドネシア・カンボジア・シンガポール・スリランカ・タイ・韓国・中国・ネパール・パキスタン・バングラデシュ・東ティモール・フィリピン・ブータン・ベトナム・マレーシア・ミャンマー・モンゴル・ラオス・台湾・香港 |
| 大洋州 | サモア・ソロモン諸島・ニュージーランド・バヌアツ・パプアニューギニア・パラオ |
| 北米 | アメリカ・カナダ |
| 中南米 | エクアドル・キューバ・グアテマラ・コロンビア・ドミニカ共和国・ニカラグア・パラグアイ・ブラジル・ボリビア・ホンジュラス・メキシコ |
| 欧州 | カザフスタン・タジキスタン |
| 中東 | イラク・イラン・クウェート・サウジアラビア・シリア・トルコ・バーレーン・ヨルダン・パレスチナ |
| アフリカ | アルジェリア・エジプト・エチオピア・ケニア・コンゴ民主共和国・ザンビア・シエラレオネ・ジブチ・スーダン・ソマリア・ナイジェリア・マダガスカル・マリ・モロッコ・ルワンダ |

沿革

| | |
|-----------|---|
| 昭和12年 7月 | 創業者前澤慶治が東京都中央区に昭和製作所を創立。上水道用諸機械器具の販売を開始。 |
| 昭和22年 9月 | 株式会社に改組し、前澤バルブ工業株式会社を東京都目黒区に設立。上水道用諸機械器具の製造販売を開始。 |
| 昭和25年 10月 | 埼玉県川口市に川口工場を建設し、バルブの一貫作業の製造を開始。 |
| 昭和29年 11月 | 川口工場にJIS表示許可工場の認可。 |
| 昭和36年 4月 | 埼玉県幸手市に幸手工場を建設し、門扉類の製造を開始。 |
| 昭和37年 9月 | 建設業登録の認可。 |
| 昭和42年 10月 | 川口市に新郷工場を建設し、中・小口径仕切弁、消火栓の量産を開始。 |
| 昭和45年 7月 | ガイガー社(ドイツ)と水処理機械に関する技術提携。 |
| 昭和48年 4月 | 事業の多様化に伴い、前澤工業株式会社に社名変更。 |
| 昭和48年 12月 | 上・下水処理機械装置の設計・施工の専門部門を開設。 |
| 昭和55年 10月 | 製品類の高品質化を図るため、実流試験設備を備えた水理実験室を幸手工場に設置。 |
| 昭和56年 9月 | ソフトシール仕切弁の製造販売を開始。 |
| 昭和61年 5月 | 生産部門の効率化と拡充を図るため川口、新郷両工場を幸手工場に統合し、新たに埼玉製造所を発足。併せて新郷工場は配送センターとして業務を開始。 |
| 昭和62年 2月 | 株式を社団法人日本証券業協会の店頭売買銘柄に新規登録。 |
| 平成 6年 3月 | 株式を東京証券取引所市場第二部に上場。 |
| 平成 7年 1月 | 地下水汚染浄化事業の専門部門を開設。 |
| 平成 8年 7月 | 埼玉製造所においてISO9001認証取得。 |
| 平成 8年 11月 | 東京証券取引所市場第一部に指定。 |
| 平成10年 4月 | 川口市にアクアテクノセンター竣工。 |
| 平成10年 6月 | 産業排水・廃液処理事業の専門部門を開設。 |
| 平成10年 11月 | 水処理部門においてISO9001認証取得。 |
| 平成13年 5月 | 幸手市に中央研究所分析センター竣工。 |
| 平成16年 12月 | 配送センター(川口市)を埼玉製造所に統合。 |
| 平成17年 4月 | 全社でISO14001認証取得。 |
| 平成21年 5月 | 本社・本部機能をアクアテクノセンター(川口市)に集約。 |
| 平成25年 11月 | バンコク駐在員事務所を開設。 |



| | | |
|---|---|--------------|
| 本 社 | 〒332-8556 川口市仲町5番11号 Tel:048-251-5511(代) Fax:048-251-9375(代) | |
| 環境事業本部 環境ソリューション事業部 プラント建設事業部 環境R&D推進室 バルブ事業本部 バルブ事業部 海外推進室 | | |
| バルブ事業本部 バルブ事業部バルブ民需営業部 | 〒104-8351 中央区新川一丁目5番17号 Tel:03-3297-0615 Fax:03-3297-0619 | エイハ新川4階 |
| バルブ事業本部 埼玉製造所 | 〒340-0102 幸手市高須賀537番地 Tel:0480-42-1111(代) Fax:0480-42-1200(代) | |
| 環境事業本部 環境R&D推進室分析センター | 〒340-0102 幸手市高須賀537番地 Tel:0480-42-0712 Fax:0480-42-6590 | |
| 北海道支店 | 〒060-0062 札幌市中央区南二条西六丁目17番地 Tel:011-231-3531 Fax:011-231-3593 | 南二条ヒナタビル5階 |
| 東北支店 | 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡三丁目4番1号 Tel:022-298-7611 Fax:022-298-7613 | アゼリアビルズ4階 |
| 北関東支店 | 〒332-8556 川口市仲町5番11号 Tel:048-254-2300 Fax:048-254-2320 | |
| 新潟営業所 | 〒950-0087 新潟市中央区東大通一丁目3番10号 Tel:025-247-4361 Fax:025-241-3875 | 大樹生命新潟ビル2階 |
| 茨城営業所 | 〒310-0803 水戸市城南一丁目4番7号 Tel:029-231-7790 Fax:029-231-7791 | 第5プリンスビル2階 |
| 東京支店 | 〒104-8351 中央区新川一丁目5番17号 Tel:03-3297-0611 Fax:03-3297-0619 | エイハ新川4階 |
| 横浜支店 | 〒222-0033 横浜市港北区新横浜三丁目18番地9 Tel:045-475-2960 Fax:045-475-2961 | 新横浜ICビル5階 |
| 名古屋支店 | 〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目14番21号 Tel:052-218-7691 Fax:052-218-7699 | 円山ニッセイビル11階 |
| 大阪支店 | 〒532-0003 大阪市淀川区宮原三丁目5番24号 Tel:06-4807-3300 Fax:06-4807-3309 | 新大阪第一生命ビル10階 |
| 中国支店 | 〒732-0828 広島市南区京橋町9番21号 Tel:082-568-6430 Fax:082-568-6431 | 三共京橋ビル6階 |
| 九州支店 | 〒810-0001 福岡市中央区天神一丁目15番6号 Tel:092-771-0381 Fax:092-771-0379 | 綾杉ビル4階 |
| 沖縄出張所 | 〒900-0033 那覇市久米二丁目4番14号 Tel:098-951-2670 Fax:098-951-2671 | JB・NAHAビル6階 |
| 西部配送センター | 〒522-0243 滋賀県犬上郡甲良町小川原867番7号 Tel:0749-28-8835 Fax:0749-28-8863 | |
| バンコク駐在員事務所 Bangkok Representative Office | 2126 Kromadit Bldg.,3rd Fl.,New Petchburi Road, Bangkapi,Huay Kwang,Bangkok,10310 Thailand Tel:+66-(0)2-718-0900 / 0901 Fax:+66-(0)2-718-0902 | |
| 子会社 株式会社 梯前澤エンジニアリングサービス | 〒332-8556 川口市仲町5番11号 Tel:048-255-1231(代) Fax:048-255-1229(代) | |

